

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 共助社会づくり課

担当名: 担い手支援担当

内線: 2828

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
B1	NPOによる共助社会づくり推進事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	NPO活動促進費
事業期間	平成16年度～	根拠法令				戦略項目	12 日本一の共助県づくり	
						分野施策	050301 支え合いで輝く豊かな地域社会の形成	
<p>1 事業概要</p> <p>共助の担い手を拡大し共助社会の実現を図るため、NPO基金の有効活用により、NPO法人が多様な担い手と協働して実施する共助の取組、中間支援NPOが実施する中核的NPOの育成・底上げ事業等を支援する。</p> <p>(1) 共助社会づくり支援事業 1,000千円 補助金が当初の見込みを下回ったことによる減</p> <p>(3) NPO活動促進助成事業 12,186千円 補助金が当初の見込みを下回ったことによる減</p> <p>(4) 「プロジェクト×共助」支援事業 3,350千円 補助金が当初の見込みを下回ったことによる減</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 共助社会づくり支援事業 NPOによる地域課題解決につながる共助の取組に対して助成を行う。 (ア) 市町村、NPO法人その他団体による3主体以上の連携事業 4,000千円(当初5,000千円) (イ) 広報、事業審査等に係る事務費 223千円</p> <p>イ 中核的NPO育成事業 NPO法人が実施する地域の中核となるNPO法人の育成事業に対して助成を行う。 (ア) 認定取得促進事業、仮認定取得促進事業 2,500千円 (イ) 広報、事業審査等に係る事務費 98千円</p> <p>ウ NPO活動促進助成事業 NPOの独創的・先駆的に取組に対して助成を行う。 (ア) NPO活動サポート事業(分野指定枠、ネーミング事業) 5,264千円(当初10,400千円) (イ) みんなでサポート事業 6,450千円(当初13,500千円) (ウ) 共助社会づくり推進委員会部会運営費 8,113千円 (エ) 共助社会づくり推進委員会部会管理費 28千円</p> <p>エ 「プロジェクト×共助」支援事業 県の3大プロジェクト等の推進に寄与する事業を支援する。 (ア) 「プロジェクト×共助」支援事業 5,650千円(当初9,000千円) (イ) 共助社会づくり推進委員会部会運営費 148千円</p> <p>オ 助成事業管理費 412千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 共助社会づくり支援事業 助成金説明会の実施、事業の募集・審査、採択事業決定、事業終了後の報告会</p> <p>イ 中核的NPO育成事業 事業を実施する中間支援NPOの募集、審査、採択事業の決定、実績確認</p> <p>ウ NPO活動促進助成事業 助成金説明会の実施、事業の募集・審査、採択事業決定、事業終了後の報告会</p> <p>エ 「プロジェクト×共助」支援事業 助成金説明会実施、事業の募集・審査、採択事業決定、事業終了後の報告会</p> <p>(3) 事業効果 共助の担い手となり得るNPO法人の育成が図られ、共助社会づくりが推進される。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 NPO活動促進事業の事務の一部を民間に委託する。</p> <p>(5) 補正予算の概要 NPOへの助成が当初の見込みを下回ったことによる減額補正</p>				
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) 及び(2) (県4/5) 事業者1/5 (3) (県4/5) 事業者1/5、(県10/10) (4) 及び(5) (県10/10)</p>								
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>単位費用算定あり</p>								
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×2.5人=23,750千円</p>								
				財 源 内 訳				
予算額		繰入金					一般財源	補正後の 予算額
決定額	16,536	16,536						32,886
現計額	49,422	40,400					9,022	